近畿地連上京団の仲間

管理職が他の系統の仕事 時間を増やすべきだ

と手なってない

の事務系統の事務まで手

ていった方がいい

裏面下段に続きます

助成金となっている。

員賃金・最低賃金改善フ・25総決起集会」

写真下=日比谷~有楽町~銀座をデモ行進する

随時行うべきだ。

い」と答えた人の意見

「上手くいっていな

るとの報告だけを鵜呑み

かっていないかの確認は

特定の職員に負担がか

がかかっている

指示

を出す庁や局が現状を把

握しないまま ( 順調であ

きず、

特定の職員に負担

た人の意見

「ほぼ順調」と答え

ているのか等の判断がで め、どの職員の手が空い

全

### 闦

とを確認

人事院に対

し23万筆超の「賃金要求

求・要請行動を実施しま 短縮・休暇制度改善、非 名の仲間が結集し、「公 務局・各省庁にむけた要 常勤職員の労働条件改 りつけるなか、2000 **善」を中心とする課題で、** 務員賃金改善、労働時間 人事院や行革推進本部事 真夏の強い日差しが照 25中央行動を展開。

「一元化試行の進行状況 について」の設問で 線で働く仲間の切実な要 改善署名」を提出、第一

ria Tia

2

っているのか分らない。

いないのに、何を話し合

状況を全く把握していな

ほとんどが各系統

する

幹部が一元化に従事して

い。PTなど会議をする

見が全くいかされていな

ことばかり

職員の意

を全く理解してないた

写真上=日比谷野外音楽堂で開催された「公務 事務系統で進めている状 指示不足で、これまでの があいまい 課と管理の横のつながり し、「いつまでに何を」 務を下請け、孫受けに出 がない。追いつかない事 レイアウトが悪く、 残業が増えたが手 具体的な O T 賦 場から上がった意見がど にして) 進めている。現 試行の進行状況は

しずらい

の

闘・公務労組連絡会、 まな憶測が飛ぶ中、公務員給与・最低賃金改善を求めた中央行動を展開した。 勤勉手当に限定した勧告か?」「6年ぶりに引き上げ勧告か?」 等々 全労連・国民春闘共 「本俸はゼロだが、期末・勤勉手当は多少アップか?」「成績主義強化のため、 国 人事院の回答は、要求に 「検討段階とはいえ、

引き上げ、地域最低賃金 るよう申し入れました。 求に応える姿勢に転換す は、「最低賃金の目安額 官民共同のたたかいを強 厚労省前座り込み行動を の引き上げ」を求め、霞 関での早朝宣伝行動、 当日の最賃デー 行動で さまざ を行った後、 からに、「

や各地方からの要求押し 公労連・全国税は、職場

げ行動と結びつけた

行動をバネに具体的な回

答を引き出していく」こ

照らしてきわめて不十分

な内容であり、この中央

政・司法の確立を求め、 骨太の方針

系統の事務をする余裕な

他系統は分らない

造改革阻止、市場化テス めまし トなど公共サービスの商 にもとづく国民犠牲の構 行革推進本部事務局や総

要求アピー ル行動を展開 務省・財務省前要求行動 品化反対、総人件費削減 反対、国民本位の行財 銀座デモで

すべてがバラバラだ

まう

話とFAXは上記の番号まの職場、何でも一一番」の職場、何でも一一番」の職場、何でも一一番」の職場、何で起こったの「税務 でどうぞ)。

をしているだけ

が回らず、単に同じ場所

発行所

東京都千代田区霞ヶ関

財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合

発行人 岡田 俊明 電 話 (03) 3581 - 3678 FAX (03) 3507 - 0886 振替口座 00140-2-68514

税務の職場

zenkokuzei@aol.com

でも110番

全国税ホームページ

http://www.kokko-net.org/zenkokuze

ってないところもある や進行管理などうまくい 点ではうまくいってい かなりの時間を要する い」と答えた人の意見 のか分らない。 のように検討されている る。その反面、事務分担 事務の乗り入れという 他の事務を覚えるには 「どちらとも言えな まくいっているとは言え 思わせる (準備なしのス 料・弾薬は現地調達」を 能力と意欲に差がありす な の事務を行っており、う た人の意見 タートがたたっている)。 試行期間について」 昔どおりでいい 「分らない」と答え 旧日本軍の「食 担当職員個々の

い、リーダーが動いてい 横の連絡が取れていな た上で、ようやくトラブ ルなく年度末にきた感じ た様々な方策を切り捨て 対応すべき部署が判別 人員不足のため他 当初想定し 答えた人の意見 ダラせず、区切りをつけ 20年と徐々に試行署を増 のままでは職員に負担が やすべきである かかりすぎる 「21年迄でいい」 すぐやめるべき。 19 年 現状 ダラ لح

相談事務は難しい

65<sub>□</sub>

時】2007年8月24日(金) ~26日(日) 場】アワーズイン阪急

品川区大井町 1-50-5

2006年度一般経過報告など諸報告 2006年度决昇報告 2007年度運動方針(案)

全国税労働組合 中央執行委員長 岡田

記

【日 【会

03 (3775) 8441 FAX 03 (3778) 3861

【主な議題】 2007年度財政方針(案)ならびに予算(案) 2007年度税研運動方針(案) 役員・中央委員の選出 その他

2007年8月1日

俊明

### 仕事をするだけで、他の 内部事務は自分の系統の SKシステム、職員感情、 戻ると意識も元に戻って でそれぞれの系統の事務 また異なったものになる 務年度は18事務年度とは 確申期が終わって元に 窓口以外は残業多 事務系統、 19 事

決まっている。予定通り 見えないまま期限だけが と答えた人の意見 検証まで手が回らない。 すので手一杯で、試行の と思えない。 けてもあまり意味がある のやり方では進展なし このままでは必ず失敗 元化は中止してほし 更に継続すべき」 現状での試行を続 統一する方向が 仕事をこな 全国税労働組合「第65回定期大会」を次の とおり開催しますので、規約23条により告示 します。 めている ず、年度ごとに目標を定 ないと思う。特に法人、 順次導入していくべき 電話も窓口も難しい そう簡単にマスター でき いと思う。他事務系統を できるようなことではな 増やしたほうがいいと思

最終到達点が見え

をするので不公平に感じ

試行署だけが大変な思い

1~2年で

なったところで改善され

試行期間が延期に

る見込みがない。

斉にすると混乱が起きる 期日も延ばすべき 進展していないなら予定 徐々に一元化署を だろうか。 た人の意見 果して21年迄に試行完了 というほどの結果が出る もう少し一元化署を増 わずか6署の試行で、 「分らない」と答え

> 別は課税部門に引継ぎと 一般相談について (個

なったが)」の設問で

変わるため、試行期間自

模によって対応が大きく

にのぼる (共産党は、憲

での総額は3840億円

政党助成金。今年4月ま

ら始まった

即、中止へ署の規 止めていただきたい 「NA」の人の意見

体に意味はない。

現状のままでの試行 は、あまり意味があ やしていくべき 短くても変わらない なら期間が長くても 決裁がこのままで ぜい管理ともう1税目と がなかなか対応してくれ か絞るべき 答えた人の意見 分けるのか不明。一般相 課税部門で対応 税者のために相談は全て 教えてもくれない ない。資産税は対応せず 税目の対応は無理。せい 般相談と個別相談とを 一人で一切がっさい全 課税部門

ので、 試行する期間については 21年迄 26161 954L 33% 295 更に組織 すべき 33%

納得いくまでやって が、継続することで 早すぎるように思う 者を増やすべき 試行署を増やし経験 るとは思えない 21 年 で は

> ないか (匿名可能の時) 談はすべて税務相談では 「切り離すべき」と なぜ 民の痛みとは無縁の政党 ため込んでいる

団体献金禁 への企業・ 止と引きか

政治家個-

えに95年か

4 歩

(10分で二段) 桂が主役の攻めとなる。 ヒント 持駒 金銀桂

中級クラス 出題 話 九 段 西村一義

以上

渡れば、何に使おうと勝 費や選挙CM等に充てて 法違反の制度として受け 総務大臣は「返還を命ず が濃い。使い残しの助成 張) 各党はこれを人件 る」ため、各党はため込 は「各党の判断にゆだね しかし、使い残しの返還 ることができる」と明記。 は「その年の交付金につ 金も「政党基金」として いるが、いったん政党に 取りを拒否し、廃止を主 億円にのぼっている。国 みに精を出し、その額65 いて残余が生じた場合」、 手な「ツカミ金」の色彩

助成法

玉

## 平 成

ポストに関する要求

定員削減計画に反対 必要な人員を確保す

1) 定員、級別定数

20

年

度

予

求

を

よび各種設備について建

切に建設すること。

# 9 全国税は、さる7月4日、株式会社日刊現代と『日刊ゲンダイ』

(第三種郵便物認可)

次のような申し入れを行いました。

与えます。

ば、読者に誤解と偏見を 綾として表現したとすれ 強いということを言葉の

働組合の職場への影響を

う理由で、誹諧・中傷や

を付言しておきます。 任も問われるということ 事を掲載した編集長の責 は明白であって、この記 た俵孝太郎氏にあること ることです。責任は書い

期

以上の理由から、私ど

時は国税会議)と全国税

第二に、国税労組(当

が「長く激しい組織合戦」

を続けたというのは正し

て、以下の記述がありま 「最大の問題は労組だ

はうまくいくか」と題し 社保庁と国税庁の統合

ダイ』6月21目付(21日 孝太郎の辻斬り説法」が 発売)の記事中に、「俵 貴社発行の『日刊ゲン を極めていたが、民社 翼系の全国税が職場を支 党・同盟系の国税労組が 配しており、規律も乱脈 合戦の末に全国税を圧倒 台頭して長く激しい組織 職場も正常化した。」

くなく、評論家として事

の本質を見抜く目がある

庁当局の意を体し

った。国税もかつては左 指ししており、看過でき ども全国税労働組合を名 この記事は、明確に私

全 日刊ゲンダイ』

に

対

ません。

一税労働組合の名誉

を

回復

いたという表現につい 合が「職場を支配」して

て、労働組合の影響力が

をとることを求める

(2)健康に関する要求 ビスの拡充に努めるこ メンタルヘルス対策、成 全署に配置し納税者サー とする6級格付け可能ポ 級に格付けすること。 数を大幅に増やすこと。 ストを大幅に増設するこ 上席徴収 (調査) 官を6 特官、相談官をはじめ 税務4級以上の級別定 過労死・疾病の予防、 標準職務表を改正し、 相談官を (4)旅費、超過勤務予 る条件を保障すること。 め、超過勤務予算を増額 費単価)を大幅に引き上 解禁し全職員が参加でき 務時間内レク行事開催を すること。

に関する要求

国内出張旅費 (日額旅

と安全を確保する対策を 人病対策など職員の健康

未払い超勤をなくすた

(5) 庁舎、 する要求 古い庁舎、 宿舎等に関

狭隘庁舎お

拡充すること。

諸検査費用の自己負担解 を軽減すること。 人間ドックの職員負担 出 また、 替えや整備・改善を行う

(3)職員厚生費に関す 職員厚生費を大幅に引 庫を確保すること。 その にしないこと。 が生じつつある現状を踏 際職員の執務環境を犠牲 まえ、収納スペースや倉 簿書整理上重大な支障

消に努めること。

ること。

交通至便地に必要量を適 DK (9㎡以上) とし、 公務員宿舎を最低3L レク予算を確保し、

勤

全を期すこと。

庁舎の省エネ対策に万

ること。

(6) 行三職員に関する

設し、新規の入居を認め

事務をしている時間がな

般相談はありえない

東京23区内の宿舎を増

有の専門性・困難性等を 性・責任性及び税務署特 付加業務」として正し ひとり職場特有の困難

ない要件は見直すこと。 勤務年数など現状にあわ すること。部下数制限や 業務委託等も「部下数力 費・超過勤務手当を改善 ウント」すること。旅

(7) 非常勤職員に関す

らず国税会議を含めて労 なくとも、全国税のみな れが歴史的事実です。 税とみるべきものでし た。労働組合の弾圧、 りは闇討ち・不意打ちに の通行人(第三者)です。 似て、斬られる方は善意 にも通用しません。 辻斬 「辻斬り」だからとい

と見るのが正常な見方で 国税当局が押さえ込んだ 優に40年を超える長期に できました。その期間も 事その他の差別に苦しん 働組合の組合員は、国税 庁当局による徹底した人 しょう。 私ども全国税労 とです。加えて、この記 れたこの記事で名誉を著 合は、マスコミに掲載さ す。私ども全国税労働組 事の手法に問題がありま う法がないのは当然のこ 名誉毀損が許されるとい しく毀損されました。 こ

> とを求めるものです。 を回復する措置をとるこ も全国税労働組合の名誉

すなわち、筆者のみな

を拒否する発令状況

年次

採用

「辻斬り」と敢えて題し 自体が、辻説法ではなく て書かれていても、冗談 であるかの論証抜きで無 責任に書かれたものであ の記事は、氏名不詳の 国税庁幹部」の話を紹

> 組合の反論記事掲載など その旨の広告あるいは当 ゲンダイ』編集長の謝罪、 らず、貴社および『日刊

07年東京局にみる

用

26期

27期

28期

29期

2 一番成まで11手詰

について、責任ある回答

れます。

をいただきたく、

戦」は国税庁当局 s全国

であって、この「組織合 て動いた勢力が国税会議

> ムにより抜本的に改善す 寮を建て替えやリフォー

有給休暇の付与、

食事を提供すること。

独身寮に寮母を採用し

はおかしい

相談室を 来署者で

しにしているだけ。 相談

べき 59.3%

全く理解できない

を聞くというのは は一度一元化で話

別がつきにくいの

個別相談との区

で、前年度のよう

納税者をタライまわ

充実すべき

門、資産は窓口というの

個人課税の相談のみ部

なぐ際にも区別されな

23.3%

なぜか資産税だけ

応するはずなのに、

と同時に行うこと。 椅子などは職員専

うに

相談は一切一元

ライまわしにならないよ

窓口相談事務のみを担当

するグループとすべき

個別と一般の区分がア

内容が分るようにしてタ

らにである

もしくは

対応すべき 16.3N

てやったほうが良

に個別も一般も全

い。但し、証明と

に5日も窓口があり、さ 事務を持ちながら一ヵ月 部門ともめることも の引継ぎをめぐって課税

元化窓口での一般相談は

受付票などで質問

化と切り離すべき

(8) その他の要求 保すること。 用のものを用意し、更衣

るとしているコンビニで の納付について必要な機 08年1月から実施す

制度を導入して長年勤務 き上げること。 上げること。また、昇給 している職員の賃金を引 時給単価を大幅に引き

を適正に行うこと。 交通費を全額支給する

社会保険の加入は採用

室、各人別ロッカー を確 日常業務の事務経費に

> は申告書作成となってい 般相談といっても、結局

く評価し、アルバイト、

担はさせない措置をとる ついて、文房具の自己負

税目について相談できる

で対応は賛成。ただ、全

再任用者、相談官

すべき」と答えた人の

ヤフヤ(特に資産税)。

「一元化部門で対応

能力と意欲がある人に限

断するのが難しい

一般と個別の項目を判

引き継いでも人がいない

のか区別できない。

個別相

(以下、次号へ)

対応している

課税に

たものも窓口グループで 資産税の相談を中心とし クアップ体制をとる きなりは無理なのでバッ

るのか、判断に迷う 相談で、何が個別相談な

どこからが個別にあた

た人の意見

「分らない」と答え

受付担当を外す。

器を署へ配備すること。

ることがない。電話をつ 外は他の職員に確認して 対は自らの系統、それ以 一般相談だけでは終わ 窓口相談と電話応 【東京地連】前号の「 東京発・普

26 期

相当に発令「ゼロ

増える上席のまま定年」

ら45期、国専17期から19 その中心は普通科4期か て広く発令されており、 ら46期相当までにわたっ 令は、普通科27期相当か 東京局の6級ポスト発 についての続報です。 はただの一人も発令され らに国専1期から3期に 定年退職を迎える普通科 ていない実態が明らかに 26期相当の上席20名、さ なりました。 東京地連が是正を求め

職まで誰でも6級に」 来年3月

採用 1期 0 0 2期 3期

41年 0 2 42年 0 43年 0 44年 5 0 (全国税調査)

「ほとんどいない」他局 怒りが広がりました。 場には閉塞感と同時に、 との違いを際立たせ、職 ありませんでした。 5級 東京局」の姿勢に変化は てきた「高齢者に冷たい のままで退職する職員が

# 話

同五●3四桂○3二玉 成○同柱▲4二角成○ ▲4二銀成〇同五▲5 一角○3二玉●3三歩 2二香成まで11手詰

同正●3四桂○3二玉 成〇同柱 4二角成〇 角○3二玉●3三歩 4 機成〇同玉 5